

**町内建設業者に
町大型建設工事の
仕事が終わること
で、町経済の活性
化を！**

1 池田保育園建設 工事、県内大手 建設業者に落札

池田保育園の建設工事の入札が7月6日に行われ、長野市に本社がある北野建設(株)が、松本支店が落札しました。7月30日に起工式が行われ、建設工事が始まりました。

今回の入札資格は町の入札参加資格名簿に登録された事業者で、中継地区に本店、支店のある建設業者(単体店がある建設業者と共同企業体を組む事業者の二通りでした。両者とも、その代表者は建築一式工事の資格総合点数が863点以上であることが必要です。

池田町の建設業者には863点以上の資格総合点数を有する業者がいないので、町内5業者は近隣の資格を有する業者と共同企業体

を組み入札に参加しました。単体の事業者は10事業者が参加しました。入札方法は事後審査型一般競争入札で行われました。一般競争入札では入札価格の低い事業者の落札となります。今回は工事の質を落とさない配慮から予定価格の70%以下の入札価格は失格としました。

今回の落札者である北野建設は予定価格4億9905千円に対し、3億9795万円で落札し、落札率は79.6%でした。残念ながら町の業者は落札できませんでした。

2 町経済の活性化の ため入札方式を 総合評価落札方式 に！

今回の一般競争入札方式では資本力の大きな建設業者が有利で、資本力の小さな町内の建設業者を含んだ共同企業体の落札は困難です。

町の大型工事が町の業者に落札できれば、町経済も活性化できま

す。これを可能にするため、長野県、県内の全ての市や生坂村、下諏訪町などでは、入札方式に総合評価落札方式を採用しています。この方式では価格、価格以外の評価項目を点数で表し、総合点で最も高い入札者が落札者となる方式です。

価格以外の評価項目としては、次のような項目があります。

- ① 町内に事業所があること(1～2点)。
- ② 災害協定・除雪契約・ボランティア実績・町内常勤雇用がある・消防団協力事業所であること(各0.5点)。
- ③ 障がい者を雇用していること、労働福祉環境が優れていること(各0.5点)。
- ④ 工事実績、優良工事表彰がある、技術者教育指導の継続など(各0.5～7点)。

価格以外の評価項目の得点数は自治体により異なりますが、県内では10～19点、静岡市では23点です。

総合評価方式の方が価格のみ的一般競争入札方式よりも地元業者

に落札する可能性が高まりますので、池田町も総合評価方式を採用すべきと考えます。

このほか、工事の発注方式を一括発注方式から建設工事、電気工事、外構工事などに分割発注にする事、最低制限価格を85%程度とする事、入札要件に下請に町内業者を用いることを入れる等の措置を採ることににより、町内業者に仕事が増え、町内業者が高まります。

これらの事は、9月議会の一般質問でも取り上げたいと思います。

私の行動日誌・予定

- ・8月2-3日 地方議員研修会(大阪市)
- ・8月6日 議会改革等推進特別委員会
- ・8月7日 共産党大北議員会議
臨時議員協議会
- ・8月8日 共産党県地方議員会議
味の伝承セミナー(カビヨウ)
- ・8月20-21日 市町村議員研修会(広島市)
- ・8月23日 てるてる坊主アート展審査
- ・8月24日 池田生坂山彦会(交流会)
- ・8月26日 防災訓練
- ・8月28日 総務福祉委員会(町づくり検討)
- ・8月30日 池田・松川議員理事者交流会

栃木県の「かんびょう作り」は機械で作り、内鎌は手作業の、ため品質が良く、全国から高く評価され、知っていることなどを知りました。

昔の内鎌は「かんびょう」作りが盛んでした。最近では少ないので、有志で「かんびょう」を結成し、頑張っています。



写真：かんびょう作り(手で夕顔の皮むき)作業

内鎌地区の「かんびょう作り」を見学しました。

町と県の事業である「味の伝承セミナー」で8月8日、内鎌の「かんびょう」作りを見学しました。

内鎌の土質は「かんびょう作り」に適していること、